

# 第 8 回 情報力が成功へのカギ

## ネットリテラシー

\*ネットリテラシー〈日本大百科全書〉

インターネットを正しく使いこなすための知識や能力。インターネットリテラシーともいう。本来、リテラシーliteracy は読み書きの能力のことで、知識や応用力という意味で使われる。ネット上の情報の正確性を読み取り、情報の取捨選択や適切な対応ができること、電子商取引に正しく対処できること、利用料金や時間に配慮できること、プライバシー保護やセキュリティ対策を講じられること、などをさす。

あなたは何かを調べるときネット検索をしたいと思います。

気になったり興味があること、漢字、英語の訳、用語などなどスマホひとつでササッと調べることができます。

ネット検索は便利な反面で間違いや嘘、商売に誘導や騙しが多い、なんてことはよく言われてますが何もネットに限ったことではありません。

サギの電話やキャッチ、知り合いからの儲け話（大概は儲からない）、根も葉もない噂話やデマは今も全然すたれてません。

ネットは嘘や騙しが多いといわれる理由は以下の3つです。

- ・スマホの普及で手軽にネット検索や SNS で情報に触れる機会が増えた分、相対的に悪質なものに当たる機会が増えたから
- ・知らない人ともコミュニケーションが取れるようになった、つまり身バレしにくいので悪用されやすいから
- ・人は見たいものだけ見ようとするので情報がかたよりがちになりやすく、誘導されてしまうから

これらにプラスして、そもそも目を引くものが大量にあり過ぎる上に手軽にアクセスできるので情報を取り過ぎて処理しきれず判断がつかなくなりやすい、ということもあります。

誘惑が多すぎる、ということです。

これはスマホの待ち受け画面がまさにそうです。スマホは特に自分で好きなアプリを並べられるのとアプリ間連動もカンタンなので特に誘惑満載です。

この辺を自覚せずに何となく使ってる人はすぐに流されます。

嘘、サギ、商売にカンタンに誘導されてしまうわけです。

「あれもこれも気になる！」

と自分で情報過多になって判断力を失ってポチらされます。

お金だけでなく時間も浪費させられる、これはもうネットに使われてます。

使いこなす力＝リテラシーをつけましょう。

現代は情報社会なので情報強者になれば成功に近づけます。

そしてネットを使いこなすことが強者へのカギです。

## 仕分け力をつける

ネットリテラシーを高めるにはネット情報の仕分け力、つまり自分にとって必要で有益か不必要かを判断して取捨選択する力を身につけることが必要です。

仕分け力をつけるには以下のことを心がけましょう。

- ・ 発信者が何者なのか、目的は何なのかを認識する
- ・ 自分の中に明確なものさし（知識）を持つ
- ・ 内容がしっかり噛み砕かれてないものは避ける
- ・ 根拠、裏付けを取る習慣をつける
- ・ 客観的、多面的に見て判断する

例えばですが、あなたは医者診断を無条件で信じますか？

医者といえど人間です。間違いやミスはあります。

この場合で多面的に見るとは一意見だけで判断せずにセカンドオピニオンを求めて他の側面からの見地に立つということです。

カンタンに信用するなという話ではなく情報の判断は案外難しいものであり、慎重に判断すべきということです。

そして自分に知識が足りなければ正しい判断はできません。知識のインプットは常にするようにして、アップデートも忘れないようにしましょう。

そして、不必要な情報は切り捨てていかないとなんかの脳のメモリをムダに使う上、情報過多で混乱する原因になります。

## 情報操作と洗脳

戦時中、新聞は毎日連戦戦勝！と報道し、国民はこれを信じこんでました。しかし実際はご存じの通り連敗で状況は日々悪化してました。

それでも軍部主導で学校教育にまで手が回ってたので誰もが国の言う通りにしてました。

これがまさに情報操作と洗脳です。

「昔の話でしょ」

と思うことなかれです。

現在も国の情報操作はたくさんあります。

例を挙げると少し前の老後 2000 万円問題です。

金融庁が最初に言ってテレビも随分と騒ぎ立てたのであなたも記憶にあることと思います。

あれの本当の問題は誰を対象に言ってるのか？です。

国民年金か厚生年金かでも、その支払額でも、もらえる額に個人差があるので一概に 2000 万円とは言えないわけで、結局メディアによって老後 2000 万円問題という言葉が独り歩きしていたずらに不安をあおっただけでした。

多く的人是不安になったところに銀行が資産形成の無料相談をしている、という情報に救いを求めて手数料がボッタクリの金融商品を買って

「これで一安心。これからは外貨預金だね！」

と胸をなでおろします。そして将来たいして預金が増えず啞然とします。

知識の詰めこみだけで右にならえの画一的な学校教育が今も当たり前になされています。

これは社会に出ても自分で考えられない大人を量産するシステ

ムです。これは国や社会が操りやすい人間を作り出すための洗脳以外の何ものでもないでしょう。

気づき、学び、自分で考えるクセをつけて抜け出すことなしに将来の不安は消えません。

自分のものさしで判断して行動していきましょう。

---

今回は、

- ・ ネットを使いこなすことで情報強者になる
- ・ 情報の仕分けが大事で、知識、裏取り、客観などが必要
- ・ 情報操作や洗脳に飲まれないように自分で考え判断する

ということをお伝えしてきました。

---

**お金を**

**守る（知識と情報力）→稼ぐ（本業と副業）→増やす（投資）**

**をサイクルにしていくことが安定運用の基本です。**

正しく有益な情報を判断し、インプットしていきましょう。

次回は、効果的なインプットの方法についてお伝えします。

森 ひろき